

ジャパンハートの ビジョンとミッション

Vision

すべての人が、 生まれてきてよかったと 思える世界を実現する。

Build a world where everyone can be grateful for the gift of life.

Mission

医療の届かないところに 医療を届ける。

To deliver healthcare to medically-isolated areas.

私たちは、出会えた一人ひとりの輝く人生のために、 治療を超えた医療の可能性を追求し続けます。





























コンを併記しています。 https://www.un.org/sustainabledevelopment/

ジャパンハートは、誰もが「生まれてきてよかった」 と思える社会を実現するため、医療・福祉分野を はじめ様々な活動を実施しています。私達は、 子ども達の未来のために「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)」の 達成に貢献します。当年次報告書では、紹介する 各プロジェクトに関連した SDGs 目標のアイ

# CONTENTS

ジャパンハートのビジョンとミッション
SDGs 目標達成への貢献/目次 ············· 2-3
吉岡秀人 ジャパンハート最高顧問 メッセージ
ジャパンハートのあゆみ4-5
〈2019年度活動報告〉
TOPICS6-7
2019年度ハイライト8-9
カンボジア10-11
ミャンマー 12-13

緊急救援 ······	15
- バル人材育成	16
医療ボランティア	17
SmilePROJECT ·····	18
医療支援(RIKAjob) ······	19

2019 annual report Japan Heart 3 表紙写真:内藤順司

新型コロナウイルスに世界は大きく取り乱している。各国の思惑を越えて1つの枠組みとして 新しいカタチを模索していたヨーロッパは、昔の様に国境を一時封鎖し自国の国民だけを守ると いう現実を私たちに突きつけた。

日本をはじめアジアの国々もまた、"世界平和"とか"国境のない世界を"とか、高らかに掲 げていた理念など忘れたかのように、自国だけ、自国民だけを守ることしか考えていないよう だった。

今回のことで少し考えさせられたことがある。

新型コロナウイルスというものにだけ向かい合った結果、今、医療の手当てが必要な人たち に医療が届かなくなった。多分たくさんの、もしかしたら新型コロナウイルスで亡くなる人以上 の人たちが、そのせいで亡くなるかもしれない。

命第一主義の理念で動いている医療の専門家は、命という観点だけからしかウイルスを評価 できない。

感染症専門家はなおさら、どうしてもその視点に拘束される。

逆に経済の専門家は、命をどうしても数値化してしまう。

経済停滞のために多くの人が苦しみ、自殺者もたくさん増えるのかもしれない。そして、たと え命を落とすことはなくとも、苦しい経済状況を乗り越えていかなければならない人やその家族 の苦しみなど、どこにも数値化されない。

この経済的停滞のために、子どもを持つ気にもなれない人たちも増えて、さらに少子化が加 速する可能性もある。そのために生まれなかった子どもたちの数も数値化できない。

この数カ月の学校閉鎖が子どもたちの未来にどのような影響を与えるのかも誰も分からない。 私たちの善意や未来予想や知恵などというものは、実はその程度のものなのだろう。

様々な情報が溢れ、どれもバイアスがかかり、果たしてどれが正解なのか、どうするのがへ ストなのか、もう誰にも分からない。

そんな時、もし自分の命や運命を預ける価値があるとしたら、やはりそれは自分自身の感覚 なのだろと思う。

最後に信じられるのは自分しかない。他人にたった一つしかない自分の命を預けるわけには いかない。

自分の感性を信じて、その時に正しいと思うことを粛々とやっていく。

困っている人がいたら、そしてその人に応えられる自分の能力や応えたい自分の意志があれ ば、自分がそうしてほしいように、ただそうしていく。

人々が困難にあったら、誰かのために何かできるチャンスなのだと喜ぶ。

そういう私たちでありたいといつも思っている。

それは今も、昔も、そしてこれからも変わらない。

新型コロナウイルスがどれほど流行ろうが、戦争が起ころうが、私の行動の根幹は何も変わ らない。

特定非営利活動法人ジャパンハート 最高顧問 / ファウンダー





### ジャパンハートのあゆみ

### 1995

吉岡秀人・ミャンマーで医療活動を開始

### 2004

国際医療ボランティア団体ジャパンハート設立

《ミャンマー》ワッチェ慈善病院で医療支援活動を開始 国際長期研修開始(現・国際看護師研修)

《日本》東京事務局開設

《ミャンマー》サイクロン緊急救援・孤児支援開始

《日本》僻地·離島支援開始 《日本》心の医療事業開始

(現·SmileSmilePROJECT)

自由都市・堺 平和貢献賞 奨励賞受賞 NPO 法人格取得

2009

《カンボジア》医療支援活動を開始

### 2010

《ミャンマー》養育施設 DreamTrain 開設

《ミャンマー》視覚障がい者医療マッサージ訓練センター開設 大山健康財団賞受賞(吉岡秀人)

### 2011

《日本》東日本大震災緊急医療支援、復興支援開始

《カンボジア》夢の架け橋プロジェクト開始 「認定 NPO 法人」として認定を受ける 《日本》宮城県石巻

「ジャパンハートこども・内科クリニック」開設

### 2012

大山健康財団賞受賞

### 2013

《ラオス》医療支援活動を開始

《タイ》バンコクオフィス開設

《フィリピン》台風30号緊急医療支援

### 2014

《タイ・インドネシア》国際緊急救援事業開始

外務大臣表彰

沖縄平和賞受賞

「明日の象徴」受賞(長谷川彩末)

### 2015

《ミャンマー》大洪水 緊急支援

《ミャンマー》小児心臓病サポート支援開始 大山健康財団 激励賞受賞(河野朋子)

### 2016

《日本》熊本地震 緊急支援

《カンボジア》AAMC(現・ジャパンハートこども医療セン

《ミャンマー》小児心臓病サポート開始

社会貢献者表彰受賞

保健文化賞受賞(厚生労働大臣賞/第一生命賞/ NHK 厚生文 化事業団営/朝日新聞厚生文化事業団営) 《ミャンマー》小児生体肝移植プロジェクト開始

《ミャンマー》ミャンマー国内初の小児生体肝移植成功 第6回エクセレント NPO 大賞「市民賞」ノミネート 第22回地球倫理推進賞(国際活動部門)、文部科学大臣賞 受賞

### 2019

「長沼給食ヤンター」が竣工し患者への給食提供を開始 第7回エクセレント NPO 大賞「大賞」及び「市民賞」受賞





# 国を担う人材の育成を目指した

# 教育支援 一医療支援にとどまらない取組み一

ジャパンハートでは医療支援にとどまらず、貧困により充分な教育を受けられない子ども達のサポートをしています。 自国の将来を担う人材の育成を目標に掲げ、衣・食・住に加え、教育環境を整備し、スタッフが何年にもわたってその 成長に伴走していきます。すぐに成果の出るものではありませんが、長い年月をかけて、子ども達が国に大きく貢献して いけるよう見守り、支え続けています。このTOPICSでは、各プロジェクトの担当スタッフからのレポートをお届けします。

## 2年越しの 日本語スピーチ コンテスト優勝

ミャンマー 養育施設 「Dream Train(ドリームトレイン) |





### 担当者



2019年8月、一人の女の子が、ミャ ンマー日本国大使館・MAJA(ミャン マー元日本留学生協会) 共催の日本語 スピーチコンテストで優勝を果たしま した。

一見すると、申し込みから本戦まで の数カ月間で手にした結果のようです が、これは彼女にとって何年もの時を かけた挑戦でした。

彼女は、ザガインにある貧しい村で 生まれ、11歳の時から水汲みの仕事 をしていました。勉強が好きだった一 方、学費が捻出できず高校進学は諦め ていました。そんな中、17歳の時に Dream Train を知りヤンゴンにやって きました。

施設入所後、彼女は好きなだけ勉強 ができる喜びを噛みしめ、様々なこと に関心を持ち一所懸命取り組みました。 でも、いつも順風満帆だったわけでは ありません。

誰からも頼られる彼女は、大学生の 時、施設の手伝いなどがあり学業に専 念する時間を充分に取れず留年を経験 しました。また、2018年のスピーチ コンテストでは、敢闘賞という結果を 残した男の子の傍ら、本戦出場すら叶

▶ [Dream Train] とは

を実施しています。

Dream Train は、貧困により教育を受けることができない子ども、人身売

買の対象になる危険性の高い子ども、虐待を受けた子どもなどを受け入れ、

安心して過ごせる生活の場を目指し運営している養育施設です。子ども達

は、日本の里親や支援者の皆様に支えられ生活しており、施設では、食事・ 教育・健康的な生活の提供のほか、子どもの自立を目的とした職業訓練など

わず悔し涙を流しました。当時の彼女 の落ち込みようは凄まじかったです。 しかし、決して諦めず、昨年の夏、長 い長い屈伸を終え輝かしい飛躍を見せ てくれました。

スピーチタイトルである「ミャンマー を発展させるために、私にできること」 には、困難を乗り越えてきた彼女だか らこそ持てる自信と希望が詰まってい

Dream Train には様々な背景を持つ た100名以上の子どもたちがおり、彼 女のスピーチが施設の皆に大きな夢を 与えたことは言うまでもありません。

また、私たちにとつては、堂々と壇 上に上がる彼女の勇姿と、その彼女を 本当の家族のように応援する子どもた ちの絆が、何よりも大切な宝物となり ました。

Dream Train は、全ての困難な状況 にある子どもたちに、自分の人生を受 け入れ肯定できる環境を届けたいと 思っています。そして、自らの力で『陽 の連鎖』を生み出す子どもたちを、聖 火ランナーに沿道から声援を送る人た ちのように、ときに誘導係のように、 見守り・信じ・応援し続けていきます。

## カンボジアの 医療界に貢献する 人材の育成

カンボジア 「夢の架け橋プロジェクト (カンボジア奨学生支援) |





担当者



「夢の架け橋プロジェクト」はジャ パンハートカンボジアの奨学生支援と して2011年から開始し、現在24名 の学生がプノンペンにある国内屈指の 大学に通い、これまで10名が大学を 卒業してジャパンハートこども医療セ ンター(JHCMC) で看護師、医師とし て勤務しています。

彼らはもともと、塗装のないコンク リ壁の家や、壁が木材で竹の高床式の 粗末な家に住んでいました。そこに暮 らす人達の表情は決して貧しくはない のですが、やはり将来への不安がある ようです。そのため近年では、稼げる IT系の職業を目指す学生も多いそう ですが、夢の架け橋プロジェクトの奨 学生達は「病気の家族の助けとなりた い」「地域の人々に貢献したい」と 言って医療者を目指しています。

学生達は、朝、寮を出発して露店で 朝食を摂り、午前中は指定の病院で実 習。暑い中、数 km 離れた大学にバイ クで移動し、昼食を摂ってから授業を 受けたり論文の作成をしたりします。 夕方、寮に戻ってから夕ご飯を自分た ちで作って食べ、その後は各自自習と いった、なかなか忙しい生活を送って

います。大学ではクメール語、英語、 医学部ではフランス語も使われるため 語学学習も必死です。それでも彼らが 疲れを見せないのは、この環境に慣れ ているのか、それとも高い志があるか らでしょうか。JHCMC が実施してい る地方への出張診療などの際、手伝い のために頑張って参加しています。

そして奨学生出身のスタッフは総じ て向上心が高く、患者さんに良い医療 を提供したいという想いも強く「教え たことをどんどん吸収していく。安心 して任せられる」など、病院の先輩医 療者から高い評価を得ると、この事業 の担当者としてほっとします。質の高 いケアを施すために努力を続ける彼ら の姿は、同僚や後輩にも良い影響を与 えています。彼らが将来ジャパンハー トを牽引していく、あるいは良い医療 者としてカンボジア医療界に貢献して いく姿が想像できます。

こうして地道ながら、学生一人ひと りが良い医療者になっていくための機 会を与えている奨学生支援は、毎月親 の気持ちで支援し見守って下さる日本 の里親の皆様のおかげです。心より御 礼申し上げます。

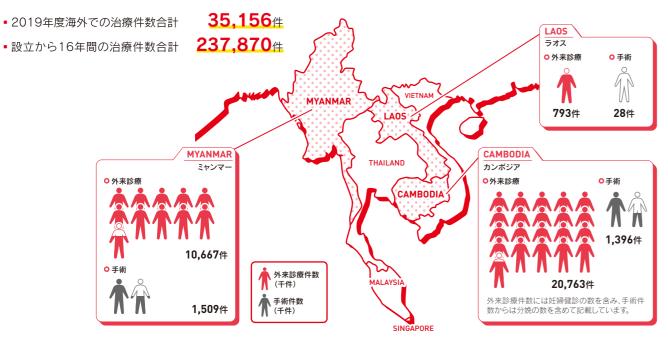
### ▶「夢の架け橋プロジェクト」とは

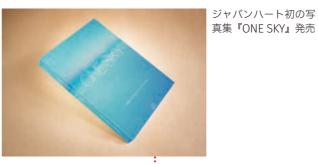
カンボジアには、看護師や医師を志すも経済的事情により大学へ進学でき ない高校生達がいます。自国の医療に貢献したい彼らの"夢"を実現させる ため、審査を経て奨学生として受け入れています。彼らの大学期間中(医師 コース8年・看護コース4年)は、日本の里親が経済的に支援し、当団体が 寮生活をケアします。そして大学卒業後は当団体のジャパンハートこども医 療センターで2~4年勤務し、日本の優れた医療スキルや患者への気配りを 学び、質の高い医療者に成長します。

## 2019年度ジャパンハート活動ハイライト

2019年度、ジャパンハートは多くの協力者を得ることで活動の幅を広げ、たくさんの患者に医療を届けることができました。

### ▶2019年度治療件数 / 海外活動地







ジャパンハートが『第7 回エクセレント NPO 大 賞』大賞及び市民賞を 受賞

ジャパンハート制作動画「Japan Heart1.0-3.0」リリース。ジャパ ンハートの YouTube チャンネル にて配信中



【ミャンマー】養育施設 DreamTrain に シンガーソングライターの平原綾香さん が来訪。翌2月に開催された「平原綾香 Jupiter 基金」チャリティーコンサート の売り上げをご寄付いただく

2019 2020 2月

9月

大阪市立大学医学部 小児科・新生児科と ジャパンハートが医 師派遣連携

5月

ジャパンハート創設 15周年記念吉岡秀人 講演開催(東京・築 地本願寺)

6月

【カンボジア】「長 沼給食センター」 による給食提供ス

7月



8月

4月



【カンボジア】ジャパンハートこど も医療センターの隣に給食調理施 設「長沼給食センター」竣工



AC キャンペーンスタート (第一期)



【カンボジア】ジャパンハート こども医療センターが、ラオ スから顔面に先天奇形のある 小児患者1名を受け入れ手術を 実施。同センターでの外国人 治療は初となった

関西学院大学学生イン ターンの連携協定締結

12月



11月

【ミャンマー】ミャ ンマー口唇裂・口 蓋裂総合治療プロ ジェクト始動

10月

第17回小児がん看護学 会学術集会にて、「小 児がんとともに生きる 子どもと家族への緩和 ケア」が演題採択され、 SmileSmilePROJECT の活動について岸川看 護師が口頭発表を実施



1月

第9回大阪マラソン寄付先団体とし て選出されジャパンハート初参加



3月

4月

タイ国の防災支援組織「Asian Disaster Preparedness Center」本部へ国際緊急救 援担当が訪問、会長であるカセー氏と会談

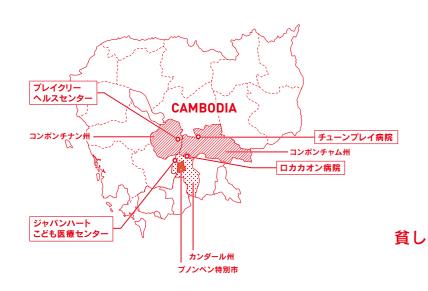


【ミャンマー】「明美ちゃん基金」5年間の実績に 対し、ミャンマー保健スポーツ省大臣より感謝 状を授与。写真左は、ヤンキン子ども病院の心 臓外科医



# カンボジア

初の外国人患者治療と来院者数の増加 スタッフを増員し病院の規模を拡大中



20年に及んだ内戦の爪痕が 今もなお深く残るカンボジア。 知識人の大量虐殺により、 当時残った医者は 40名程度だと言われている。 貧しい人々に医療の届かないこの国では、 1歳に満たない子どもが 年間約1万人も亡くなっている。

### ▶医療活動





「ジャパンハートこども医療センター」は開院から4年が 経ちました。昨年度は治療件数が大幅に増加し、前年比で外 来診療件数133%、手術件数134%、妊婦健診件数137% となりました。増加の理由として、"口コミによる認知度の 向上"が挙げられ、カンボジア国内の広域から患者が来院し ました。診療が無料であること、治療に信頼が置けること、 医療スタッフの丁寧なケアや看護が評判を呼んだようです。 もう一つは、テレビやラジオ、SNS での情報発信に努めた ことが挙げられます。

2018年から開始した小児がん治療は、連携している日本 の5つの医療機関から小児外科チームを招へいし、2019年 度は計27例の手術を実施しました。手術のために入院した 小児がん患者は累計60名にのぼります。

2019年10月には、ジャパンハートこども医療センター として初めて、海外 (ラオス) の小児患者の受け入れと手術 を実施しました。

連携病院や保健センターでの外来診療や手術活動、術後管 理なども実施。近隣小学校を中心とした健康診断や、訪問看 護活動、母親学級なども実施しました。

実績 診療:成人13,681件、小児2,564件

妊婦検診: 4.518件

手術:成人1,119件(分娩含む)、小児277件

活動地 ジャパンハートこども医療センター・ポンネルー病 院・ロカカオン病院/カンダール州、チューンプレ イ病院・チャムカル―病院・バティエ病院/コンポ ンチャム州、プレイクリーヘルスセンター/コンポ

ンチナン州

増加を続ける患者への対応と、より高度な医療の提供を目 指した医療人材の育成を目的に、医療者・非医療系職員を増 員し、より強固な組織作りを行いました。



### ▶周產期医療活動





2016年、病院の開設と共にジャパンハート初となる周産 期事業をスタートしました。現地の病院と連携を図りなが ら、妊産褥婦のケアを行っています。2019年度は、延べ 4,518件の妊婦健診に加え、月1~2回の母親学級を実施し ました。産褥の入院を受け入れ、出産後に必要なケアや指 導、新生児の管理を行っています。



### ▶給食調理施設「長沼給食センター」稼働





2019年6月に竣工した給食調理施設は、施設内の設備や 衛生環境を整え、同年10月から小児がんの入院患者に対し 給食の提供を開始しました。医療者と栄養士、調理師がコ ミュニケーションを取りながら、患者の栄養状態と病状に合 わせた給食を作っています。



### ▶医療学生育成活動「夢の架け橋プロジェクト」







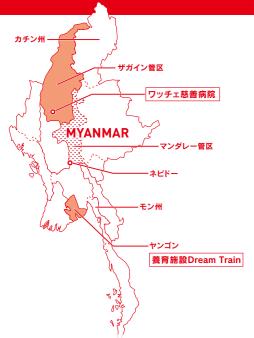
プレイベン州内の5つの高校から奨学生を募集し、3名(医 学部生2名、看護学部生1名)を採用しました。在籍奨学生 は計24名(医学部生13名、看護学部生11名となります。 2019年度は医学部学生2名と看護師学生1名が大学を卒業 し、ジャパンハートこども医療センターで勤務しています (奨学生の卒業生、累計10名)。

10 Japan Heart 2019 annual report



# ミャンマー

活動範囲を広げた医療活動への注力と 福祉の充実を図るための施策を実行



都市部の発展が進む、ミャンマー。 しかし、国土のほとんどを占める農村部には 貧しい村々が広がる。

保険制度も整っておらず、貧しい人々は 病院へ行くことを諦めてしまう。 そして国境地域では、貧しさ故に、

子どもたちがたった数万円ほどで人身売買されている。

### ▶医療活動



ワッチェ慈善病院では、月1~2回の手術活動に加え、小児 外科手術活動を年2回実施しました。また、ワッチェ慈善病院 のスタッフによる9回のモバイルクリニック(出張診療)で 2.054件の診療をしました。2019年12月からは、ティーサウ ン病院での手術活動も開始し、88件の手術を実施。ヤンゴン に加え、マンダレーの僧院往診も開始し、1.050件の子どもの 診療をするなど、ワッチェ慈善病院にとどまらない活動に注力 しました。

高度な医療技術を必要とする小児患者の治療(小児泌尿器 疾患、肝・胆道系疾患、□唇・□蓋裂など)は、日本の専門科 チーム延べ16チーム (専門家92名) を招へいし、合計244件 の治療を実施しました。

産経新聞の「明美ちゃん基金」協力のもと、5年計画の5年 目事業として、小児循環器・心臓血管外科・麻酔科・臨床工学 技士・看護師の専門医療者(合計33名の専門家)を日本から ヤンキン子ども病院に2回派遣し、97名の心臓病疾患児の治療



と診断を実施しました。2019年9月からはミャンマー人医師が 日本での研修をスタートしています。本案件はミャンマー保健 省スポーツ省大臣より感謝状を授与され、同基金による事業の 2年延長が決定しました。

2019年9月からは、口唇裂及び口蓋裂をもって生まれた子 ども達を出生直後から成人期に至るまで段階的にサポートする 「ミャンマーロ唇裂・口蓋裂総合治療プロジェクト」を開始しま した。

実 績 ワッチェ慈善病院: 外来7,563件、手術1,265件 モバイルクリニック・専門医療活動:診療3,104件、 手術244件

活動地 ワッチェ慈善病院、ティーサウン病院、ヤンゴン子 ども病院、マンダレー子ども病院、ヤンゴン軍病 院、ベイ病院、マグエ病院、サガイン病院、ネピ ドー300床総合病院、チン州ハーカー病院、ヤン キン子ども病院

### ▶視覚障がい者自立支援







ミャンマー国内の医療マッサージ資格化に向け、社会福祉 省と協働で統一カリキュラムを作成、および免許制度の整 備、委員会形成を行いました。本案件は国レベルでの施行と なることから、社会福祉・救済復興大臣との密な連携を行 い、準備を進めています。加えて、医療マッサージ資格以外 の障がい者関連政策(特にミャンマーにおける障がい者法定 雇用率とマラケシュ条約の批准) についても検討の要請を受 けました。特にミャンマー障がい者国家政策委員会の障がい 者雇用にかかる小委員会の議題設定および運営の依頼があ り、他団体とともに会議を開催しました。

### |▶養育施設 Dream Train (ドリームトレイン)





子どもたちの学業サポートの強化を継続した結果、成績優 秀者8名が私立高等学校に入学しました。日本語学習も引き 続き力を入れており、初心者から留学希望者まで、全レベル 向けの学習支援を実施。日本語検定2級が3名、中学生から は4級合格者も出ています。将来的な自立が近い子どもには、 地元企業や日系企業と連携した就業体験も行いました。

施設では給食を栄養バランスに配慮したメニューに一新。

同時に、食育の 観点から、座学 と体験学習を両 輪とした栄養学 の学習機会も設 けました。



### **▶サイクロン孤児支援**



2008年にミャンマー南西部を襲ったサイクロン「ナルギ ストにより被災し孤児となった子どもを対象に、2019年度 は30名の子どもの生活・教育・医療面でのサポートをしま した。2020年4月に7名が就職しました。

### ▶医療学生育成活動





奨学生10名(医学部3年生5名・看護学部4年制5名)の 支援を行いました。

※本奨学金支援は一般財団法人新倉会の支援で実施しています。



# ラオス

## 現地医療者の人材育成と ラオスでの本格的な小児医療計画を推進

### ▶医療活動





ラオスでは、連携している病院での診療・手術をベースと した医療活動を行っており、2019年度は計28件の手術活 動と793件の外来診療を行いました。個人宅へ伺っての診 療は、2019年3月時点で計7名の診療支援を行っていまし たが、随時サポートを終了し、現在でも支援をしているのは 3名となりました。そのうちの1名が、カンボジアに渡航し ジャパンハートこども医療センターで手術を行いました。

### 実績診療793件、手術28件

活動地 ヴィエンチャン特別市、パークグム郡病院、ウドム サイ県病院、ポンサリー県ニャットウー病院、ポン サリー県病院

ラオスの北部地域のポンサリー県は山岳地帯で、海藻など に含まれるヨウ素が不足することに起因した甲状腺疾患が多 く、医療ニーズの高い地域です。しかし、現地の医療者不足

と医療技術の問題により、適切な治療がされず患者が症状を 放置している現状がありました。

ポンサリー県へ医療支援に入る場合、悪路を進むため移動 は天候に大きく左右され、場合によっては大変な時間を要す ため、現地での活動が予定通りに進まないなどの弊害があり ます。そこで、ポンサリー県ほか周辺地域からもアクセスが 良く患者を誘導しやすい、ポンサリー県から南に位置したウ ドムサイ県での医療活動にあたっています。

ウドムサイ県病院では、現地医療者が甲状腺腫瘍の治療に 自立して対応することを目指し、甲状腺外科技術・内科診療 技術・術後看護技術の移転と医療人材の育成を図っています。

また、ラオスでは貧困や医師不足により、子どもたちの 100人に7人が5歳を迎えずに亡くなっている現状がいまだに あります。ラオス政府が、小児死亡率を低下させるため様々 な取り組みを実施しているなか、ジャパンハートも小児医療 を行うため調査を行いました。

地方部での様々な可能性を検討した結果、まずは首都の ヴィエンチャンでの活動を行う計画を立て、2020年度より本 格的に準備を進めていきます。



## 国際緊急救援(iER: International Emergency Relief)







2019年度は、国際緊急救援として初となる日本災害医学 会での学会発表を始め、災害医療支援団体主催の外部研修へ の積極的参加を行い国内災害出動時における支援団体との ネットワーク作りに注力しました。

### ▶組織内部強化

災害医療支援団体主催の外部研修への積極的参加を行い、日 本国内での災害時における基本的組織体制を修得した他、ロジ スティックスチームの見識をもとに内部強化に努めました。

### ▶人材育成 外部ボランティア登録制度の確立と運営

研修制度の確立・運営、登録制度参加者数の保持に努めまし た。2017年6月より開始した災害ボランティア研修制度は3 年目。2019年度は第5回目研修を実施し、医師、看護師、コ メディカル、非医療者の合計18名の新規登録者を獲得しまし た。これにより現在124名の登録者を有します。

### ▶チーム派遣に関連する活動

2019年10月台風19号における被害>災害ボランティア協 力のもと iER ボランティアのコミュニティを活用した情報 収集を行いながら、連日、東京事務局での調査活動を実施し ました。

**過去出動の振り返り会を実施〉**災害ボランティア発足後、海 外出動として初となった「2018年9月インドネシア・スラ ウェシ島地震」で支援活動に従事した災害ボランティアから 活動時のヒアリングを実施しました。

### ▶国内外ネットワーク作り・強化

タイ国 ADPC での災害連携に向けた視察の実施 ≯ 夕イ国を 中心に ASEAN 諸国に置かれている民間の防災支援組織 「Asian Disaster Preparedness Center」の本部へ訪問し、 会長であるカセー氏との会談を行いました。

**日本災害医学会における学会発表 >** 2020年2月、神戸市に て開催された「第25回日本災害医学会総会・学術集会」で国 際緊急救援として初となる学会発表を行いました。演題は 「ミャンマー国における民主化後の災害支援政策」。他団体で は国内災害に関わる発表が多い中、ジャパンハートとして特 色ある海外をテーマとした発表を行うことができました。





## グローバル人材育成









### ▶人材育成の強化とサポートの充実

国内離島・僻地、海外における多様な医療現場での臨床経 験を通して、総合的な看護・助産能力を磨く「国際看護師研 修」「国際助産師研修」および研修修了生の次のステージと なる「国際医療支援チーム(アドバンスドナース・アドバン スドミッドワイフ)」の活動をグローバル人材育成事業の柱 とし、臨床能力と共に人間力の向上を目指しサポート内容の 充実を図りました。

国際看護師研修・国際助産師研修のコース追加〉これまで、 「国内6カ月+海外6カ月」のみだったコースに、「国内6カ 月+海外1年」「海外のみ1年」を追加し、合計3コースとし ました。

### アドバンスドナース・アドバンスドミッドワイフの選考実施〉

選考基準を改定し、研修生およびアドバンスドナース・アド バンスドミッドワイフの士気向上と、質の高い看護師・助産 師の確保に努めました。

ナースコミュニティーの発足>各国の安定的な看護師·助産 師の確保や人材の育成、および有事の際の迅速な人員配置を 目的に、各国の看護師・助産師との会議体を発足しました。 定期的な情報交換や意見交換をすることで、適材適所の人員 配置や、チームでの研修生やスタッフのサポートなどを期待 しています。

### ▶グローバル人材育成が目指すもの

ジャパンハート創設時から取り組んでいる本研修は、これ まで250名近くの看護師・助産師が参加しています。研修で は、途上国と国内離島・僻地での活動を通し、看護師・助産 師という枠を越えて、"人間力の高い人材"を目指していま す。途上国では不安定なインフラ、限られた医療資材と医療 者の中で「患者さんにとっての最善の医療」に全力で取り組 みます。不便な環境の中で、できない理由や理屈を並べるの ではなく、あるモノで何ができるかを考える力を養い、知恵 を付ける。自分の中の「当たり前」が当たり前ではない世界 で、柔軟性や順応性はもちろん、自分の在り方まで問われる ことは、看護・助産実践能力のみならず、自己成長するチャ ンスと考えています。参加した多くの看護師・助産師は、現 地での生活や患者さんとの関わりを通じて、医療の原点に立 ち返り、「幸せとは」「豊かさとは」を見直しています。

日本人のホスピタリティは世界に誇れるといわれていま す。その日本の心を持ち合わせ、かつ研修を終えた看護師・ 助産師たちは、多死社会が到来するといわれる日本での在宅 医療の現場や、即戦力が問われる災害現場など、世界中で活 躍してくれることを期待しています。



## 国際医療ボランティア







2019年10月、より幅広い層への参加の呼びかけの強化 と、ボランティアを通してより多くの方にジャパンハートを 知っていただくことを目的に、国際医療短期ボランティア事 業をグローバル人材育成部門から広報・ファンドレイジング 部門へ移管しました。2020年1月からは、参加者の安全確 保と満足度向上のため、初回参加者には海外ボランティアツ アーを、リピーターには国際医療短期ボランティアのご案内 を開始。2019年度、合計約500名の方々にご参加いただき ました。

### ▶国際医療ボランティアツアー

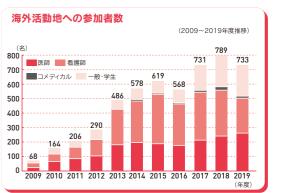
ジャパンハートでは、初めて国際医療にご参加いただく 方々へ「国際医療ボランティアツアー」へのご参加をお勧め しており、2019年度は19本開催し、合計139名にご参加 いただきました。「国際医療ボランティアツアー」には、現 地に住む人たちの生活環境や文化的背景、歴史を知るための 視察を組み入れており、国際医療の意義を学ぶプログラムと しました。その上で、活動地での医療ボランティア活動に取 り組んだり、国際医療を実践している日本人医療者との座談 会をしたりすることで、より深い理解を促しています。ま た、日頃ご支援をいただいている皆様や、職種を問わず医療 者でなくともご参加いただけるツアーも開催しました。

### ▶国際医療短期ボランティア

ウェブサイト、SNS を活用した広報活動を継続していたも のの、2020年1~3月は、新型コロナウイルス感染症の影響 によるキャンセルおよび受け入れ中止が相次ぎました。参加 者は合計347名にとどまりました。

### ▶国内広報イベント・セミナー

海外医療に興味のある方への広報イベントとして全国各地 でのイベント開催、また新型コロナウイルス感染症の発生後 は感染拡大防止策でオンラインに切り替え、国際医療ボラン ティア参加者からの体験報告会や相談会などを実施しました。



※グラフにはツアー、短期ボランティアのほか、長期ボランティア、国際看護 師・助産師研修生、アドバンスドナースなどを含みます。

2019 annual report Japan Heart 17 16 Japan Heart 2019 annual report



## SmileSmilePROJECT

病院や自宅で闘病しながら生活している子ども達は、治療に伴う苦痛や制限も多く、ご家族だけでの外出に不安を持つ時期に闘病でいます。SmileSmilePROJECTでは小児がん治療中の子ども。また、もとご家族を対象に、医療者付き添いの旅行サポートをしてプラネタリいます。この活動は小児がんと向き合う子どもとご家族が、どもミュー思い出の場所に行き、かけがえのない時間をつくるためのも祝待企画〉のです。その子らしく、そのご家族らしく過ごし、笑顔あふった、医療れる時間をつくる。このような関わりも医療の大切な役割と

個別企画 > 2019年度は11件の旅行を実施しました。アドベンチャーワールドやサンリオピューロランド、東京ディズ

ニーランド等、テーマパークが人気でしたが、中には、同じ時期に闘病した友達と一緒に東京観光をしたいとのご依頼も。また、病院を出ることが難しい子ども達に、フライングプラネタリウムや、分身ロボットを活用してアンパンマンこどもミュージアムでのショーを楽しんでいただきました。

招待企画 > 子ども達に人気のキッザニア、東京ディズニーシー、医療体験ができるキッズセミナーなど35組102名の子どもとご家族をご招待し、イベントを開催しました。

これら活動を支える、ボランティア登録者は毎年増え、毎 月説明会を開催しています。その他、小児がん啓発のためイ ベントでのブース出展など積極的に参加しています。

## ご家族からのお便り

考え活動しています。

### |「東京ディズニーシーご招待企画」へ参加

お医者さんがいて、看護師さんがいて付いてまわってくれる 事は大きな安心となりました。通っていた病院の先生も同じ思いでディズニーシーに送り出してくれていたのかもしれません。 そして、私たち親だけでは行けなかったディズニーシーに一緒に回ってくれて、娘のために走ってくれて、娘の笑顔を見せてくれたことに本当に感謝しています。病院の子どもたちは毎日つらくてもお友達と楽しく過ごしています。それでもやはり、子どもたちと家族が一緒で楽しい時間を過ごし、子どもたちが笑顔を見せることで親の喜びに繋がっていくのだと思います。





## 地域医療支援 / 日本

2018年度に立ち上げた地域医療支援は、日本国内の離島・僻地で深刻な問題となっている看護師不足に対して、「RIKAjob」サイトの運用による看護師の紹介を実施しています。2019年度は13病院と提携し、看護師のべ34名を派遣しました(累計324名)。

支援対象病院は、東日本大震災被災地である宮城県を含め、13カ所。宮城県女川町・気仙沼本吉町・山梨県牧丘町・島根県隠岐島・長崎県上五島・長崎県五島・長崎県対馬・鹿児島県奄美群島(奄美群島活動地:奄美大島、喜界島、沖永良部島、徳之島)の地域にある病院に対して看護師を派遣。支援対象候補として挙がつていた病院への視察も実施し、規模拡大に向けての活動も行いました。

また既存の支援対象病院へ訪問し、派遣看護師との交流を 図ることで、課題の抽出や解決方法の検討を行いサービス向 上の手掛かりとしました。



## ■ 支援対象病院 長崎県(3施設) 島根県(1施設) 宮城県(2施設) 山梨県(1施設)

※対象病院名は「RIKAjob」ホームページからご確認ください。

### ▶広報活動

2019年度は、各病院の必要派遣者数を補うことを目標に看護師に対する広報活動に注力しました。

「RIKAjob」サイトユーザーの利便性を向上させるため「よくあるご質問(Q&A)」を分かりやすく掲載したり、「参加者の声」をリニューアルしたりすることで自分がどのように社会貢献できるか、また何が得られるかをよりイメージしやすくしました。

また、支援対象病院の担当者様が執筆したメッセージレポートを掲載することで、各病院の価値観や地域の魅力をアピール。派遣看護師からは、病院や地域の風景写真などの情報を収集し Instagram での情報発信に努めました。

18 Japan Heart 2019 annual report Japan Heart 19

O

活動への支援

企業

団体

## 活動へのご支援

ジャパンハートの活動は、皆様のご支援により支えられています。 いただいた寄付金・募金は「医療の届かないところに医療を届ける」ため、大切に使わせていただきます。

### 当団体は認定 NPO 法人に認定されているため、ご寄付をいただくと税制上の優遇が受けられます。

- ●イベント参加費
- 《控除の対象とならないもの》 ●会費(正会員・賛助会員)●国際看護師研修参加費●短期ボランティア現地医療活動費
  - ●募金箱への募金 ●匿名寄付

詳しくは最寄りの税務署へお尋ね下さい。

### 継続的な寄付(マンスリーサポーター)

ご支援のプランは以下の3段階からお選びいただけます。また寄付だけでなく、ジャパンハートの活動に積極的に関 わっていただけるお礼の場をご用意しています。

### ベーシックプラン 3,000円/月(1日100円)

ジャパンハートの活動内容や吉岡秀人 の人生哲学、皆様のご支援で助かった 患者さんからのメッセージなどが詰 まったメルマガや、皆様のご支援のお かげで助かった子どもたちの特別動画 を毎月お届けします。

### スタンダードプラン 10,000円/月 (1日333円)

ベーシックプランの内容に加えて、ジャ パンハートアドバイザー全員が参加す る、社会をより良い場所にしたいと望 む人たちの居場所を作ることを目的と したコミュニティ「ジャパンハート部」 にご参加いただけます。そのほか豪華 ゲストや吉岡秀人が登壇するトークイ ベントにご招待させていただきます。

# クレジットカード団体ホームページ「寄付をする」ページへ。「継続的な寄付」を選

▶□座からの自動引き落とし 電話、電子メール、団体ホームページ「お問い合わせフォーム」にて口座振替用紙

プレミアムプラン 100,000円/月 (1日3,333円)

スタンダードプランの内容に加えて、 チャリティディナーのご案内や、公式 SNS でのお礼メッセージの発信、VIP ツアーのご案内、また私たちの活動に 大きく貢献してくださる方としてジャ パンハートから公式に"ジャパンハー トエバンジェリスト"の称号を付与さ せていただきます。

継続的な寄付に 関する情報は こちらから



### ジャパンハートアドバイザリーボード



▶オンライン決済

び決済をお願いします。

をご請求ください。





樹林 伸 マルチコンテンツ



山田 進太郎

株式会社メルカリ

吉田 正樹 ロンドンブーツ1号2号 株式会社ワタナベエンターテインメント



小松 成美 武田 双雲 作家 書道家・現代アーティスト



満口 勇児 望月理恵 株式会社セントフォース所属 起業家





蜷川 実花 写真家・映画監督

2019年、10名の著名な方々 がジャパンハートの応援者と してアドバイザーに就任し、 活動を共にしてくださること になりました。アドバイザー の方々には、ジャパンハート 主催イベントへの登壇やマン スリーサポーター限定コミュ ニティ「ジャパンハート部」 Facebook グループへのご参 加など、私たちの活動を応援 していただきます。

### 今回のみの寄付

ご自身が関心のあるテーマを選択してご寄付いただくことができます。

### ▶オンライン決済

0

クレジットカード団体ホームページ「寄付する」ページへ。「今回のみの寄付」を選び決済をお願いします。

▶□座への振込み お申込み方法

### お申込み方法

### 〈ゆうちょ銀行からお振込みの場合〉

銀 行 名 ゆうちょ銀行

口 座 名 義 特定非営利活動法人 ジャパンハート

記号番号 00910-3-166806

### 〈他の金融機関よりお振込みの場合〉

銀 行 名 ゆうちょ銀行

ロ 座 名 義 トクヒ) ジャパンハート

金種目 当座

名 〇九九店 (ゼロキュウキュウ店)

口座番号 0166806

### 身近な物で寄付

本50冊で子ども1人の1カ月分の食事を提供、書き損じはがき30枚で5歳の子ども10人に抗生物質の注射をすることができます。

**①古本で寄付する**:読み終えた本、DVD、CD など。 **②物品で寄付する**:未使用切手や使わなくなったカメラや携

帯電話など。

※ご寄付いただく物の送付先は各協力業者になります。詳細は、団体 ホームページ「支援する」ページからご確認ください。

❸洋服で寄付する:着なくなったブランドものの洋服など。

遺贈での寄付

遺言書に全てまたは一部の財産の受取人としてジャパン ハートをご指定いただくことで、大切な資産を未来のために お役立ていただけます。

詳細資料をご用意しておりますので、電話、電子メール、団体 ホームページ「お問い合わせフォーム」にてご請求ください。 ※必要な手続きを取ることで、税法上の特例措置が受けられます。

※実際の手続きには、弁護士などの専門家や、信託銀行など専門機関への相談をお勧めします。



▶広報実績

### TV 番組への出演

2009~11年 毎日放送「情熱大陸」合計3回出演 2013年 NHKBS プレミアム「輝く女」 2014年 テレビ東京「未来世紀ジパング」1回目

内閣府テレビ CM 出演

2016年 テレビ東京「未来世紀ジパング」2回目 NHK E テレ「先人たちの底力 知恵泉」

2017年 フジテレビ「あいのり: Asian Journey」 テレビ東京「未来世紀ジパング」3回目

2018年10月 テレビ東京系「世界ナゼそこに?日本人~知られ ざる波瀾万丈伝~」、NHK 総合テレビ「実感ドド

ド!|(九州・沖縄向け) 2019年2月 テレビ東京系列「日経スペシャル 未来世紀ジ

パング~沸騰現場の経済学| 2019年3月 NHK BS 1 「カンボジアに医療の灯を」、NHK

> 福岡放送局および FBS 福岡放送のニュース番 組(ミャンマー国内初の小児生体肝移植)

2019年12月 NHK BS1 国際報道番組「キャッチ!世界のトッ

プニュース

### そのほか

### AC 支援キャンペーンに採択

2019年7月から1年間、CM 放送、 新聞広告、電車の窓上広告、駅 貼りポスター、シネアド(映画館 でのCM上映)での露出を行っ た。2020年7月からは第2期に入 り新たなビジュアルでさらに1年



第2期のビジュアル

### 写真集の自費出版

間、広告出稿を継続する。

2019年12月8日、フォトグラファー内藤順司氏が7年にわたり ジャパンハートの海外活動地で撮りだめた写真をまとめた写真 集『ONE SKY』を発売。

### 外部イベントへの参加

2019年5月 カンボジアフェスティバル (東京・代々木公園)

2019年6月 ミャンマー祭り (東京・増上寺)

2019年12月 「第9回大阪マラソン」: 寄付先団体に採択

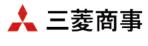
(単位:円)

ジャパンハートでは企業・団体の皆様とお互いの特長を活かした協働によって、共に「医療の届かないところに医療を届ける」 活動をしています。

### ▶2019年度ご支援実施例

### 三菱商事株式会社

ミャンマーの医療プロジェ クト、ドリームトレインの 子どもたちへの食育プロ ジェクトへ多額のご支援を 頂いた他、国内では社員の 方が、海外の医療現場で使 用する医療用ガーゼを作成 するボランティアに取り組 んで下さっています。





### 第一生命ホールディングス 株式会社

カンボジアの病院へ、小児 用モニターとストレッ チャーをご寄付頂いたこと に加え、手術費用をご寄付 下さいました。ご支援のお かげで、患者さんたちに、 より安心・安全な医療を提 供することが叶っています。





### 株式会社アクセス

同社が開催するイベントにおいて、車の整備チ ケットの売上をドリームトレインの子どもたち のために毎年ご寄付頂いています。2019年度は 頂いたご寄付で、学校に通うすべての子どもた ちの制服を新調することができました。



### 暁星中学高等学校

文化祭の来場者に対して呼びかけて頂いた募金 と、バザーの売上をジャパンハートの活動のた めにご寄付頂きました。校内にポスターを掲示 したり、寄付先の選定や寄付のお届けまで生徒 の皆さん主導で行ってくださいました。





### 中外製薬株式会社

多国籍、多職種のスタッフの意思疎通を円滑に することで患者さんへ質の高い医療を提供する ことを目的に、カンボジアの病院にて「チーム 医療推進ワークショップ」を支援頂きました。



株式会社アップル

### 株式会社クォンタムジャンプ

SmileSmilePRO IFCTの活動のためご寄付を頂 きました。頂いたご寄付にて、小児がんのお子 さまとご家族をご招待するイベントを企画いた します。また社員の方も当日のボランティアと してご参加いただいています。

ワクワクドキドキ、引越しを楽しく ② アップル引越センター

引越しを1件請け負うごとに100円をジャパン

ハートへのご寄付として頂いています。同社

としても初めてとなるこの寄付のスキームを

導入し、ジャパンハートの活動を支えてくだ



## 築地本願寺

### 浄土真宗本願寺派築地本願寺

ジャパンハート創設15周年記念講演会を、築地 本願寺が開催する「仏教文化講座」内で実施頂 き、イベントの準備や当日の運営、会場設備等 多大なるご支援を賜り、500名を超す方々に吉岡 秀人の講演を届けることが叶いました。



予約サイト「一休.com」で使用できるポイン

トをご寄付頂きました。SmileSmilePROJECT

にて小児がんのお子さまとご家族の旅行時にポ

イントを利用して宿泊し、家族の大切な時間を

KONICA MINOLTA

同社の製品である超音波診断装置をカンボジア

の病院にご寄付くださった他、社員の方が病院

を訪れ、スタッフに対し使用方法のレクチャー

を行ってくださいました。ご寄付により、より

よい医療を提供できることが叶いました。

コニカミノルタ株式会社

### 株式会社ビジョン

株式会社一休

サポート頂いています。

ボランティア参加者等に対し、海外用 Wi-Fi ルー ター「グローバル WiFi®」を希望者全員に無償 で提供頂いているほか、多額のご寄付を頂いて います。ご支援により海外渡航者がより安心、 安全に活動に参加できるようになりました。



### 株式会社マルハン

ジャパンハートが大切にする「心を救う医療」 という理念を多くの方に理解頂くための、映像 制作にかかるすべての費用をご支援頂きまし た。完成した動画により、たくさんの方に団体 の理念を正しく伝えることが叶います。

企業・団体様のご希望と活動地でのニーズをマッチさせ て、最適なご支援方法をご提案させていただいております ので、是非一度、電話、電子メール、団体ホームページ 「お問い合わせフォーム」にてお問い合わせください。 メールアドレス: publicity@japanheart.org



### ▶2019年度 活動計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで (単位:円) 前年度決算額 決算額 I 経常収益 1 受取会費 23,138,000 24,356,000 2 受取寄附金・資産受贈益・受取役務寄附金 286,378,809 320,269,708 3 受取助成金等 5,000,000 9,469,602 55,621,260 59,097,932 4 事業収益 5 その他収益 2,639,601 6,746,053

5 での他収益	2,039,001	6,746,055		
経常収益計	372,777,670	419,939,295		
Ⅱ 経常費用				
1 事業費				
(1) 人件費	151,921,193	123,625,521		
(2) その他経費	256,300,329	206,936,418		
旅費交通費	39,918,698	45,434,453		
学業・子ども支援費	27,312,106	23,251,645		
減価償却費	34,097,889	22,039,446		
消耗品費	12,510,598	12,965,402		
医療支援・医療器具備品費	22,957,494	40,027,973		
地代・家賃	11,564,009	12,011,121		
広告宣伝費	33,326,822	1,190,542		
その他活動に係る経費	74,612,713	50,015,836		
事業費計	408,221,522	330,561,939		
2 管理費				
(1)人件費	13,201,730	13,192,525		
(2) その他経費	18,150,488	14,683,593		
管理費計	31,352,218	27,876,118		
経常費用計	439,573,740	358,438,057		
当期経常増減額	<b>▲</b> 66,796,070	61,501,238		
Ⅲ 経常外収益				
固定資産売却益 (海外車両)	293,975	_		
経常外収益計	293,975	-		
IV 経常外費用				
固定資産売却損(海外什器)	178,118	699,262		
控除対象外消費税等	-			
経常外費用計	178,118	699,262		
税引前当期正味財産増減額	<b>▲</b> 66,680,213	60,801,976		

70,000

**▲** 66,750,213

546,625,416

479,875,203

### ▶2019年度 貸借対照表

2020年3月31日現在

科目	決算額	
I 資産の部		
現金預金	122,309,350	
棚卸資産	1,316,545	
前払費用	2,486,754	
未収金	4,516,082	
その他	551,555	
流動資産合計	131,180,286	
2 固定資産		
土地	49,652,707	
 建 物	196,032,807	
建物付属設備	31,662,540	
工具器具備品	44,617,670	
ニャンマー土地賃借権	18,422,036	
敷金	2,048,358	
建設仮勘定	378,650	
その他	25,533,413	
固定資産合計	368,348,181	
資産合計	499,528,467	
Ⅱ 負債の部		
1 流動負債		
前受金	2,000,000	
未払金	14,558,568	
預り金	2,717,596	
その他	377,100	
流動負債合計	19,653,264	
負債合計	19,653,264	
Ⅲ 正味財産の部		
前期繰越正味財産	546,625,416	
当期正味財産増減額	<b>▲</b> 66,750,213	
正味財産合計	479,875,203	
負債及び正味財産合計	499,528,467	

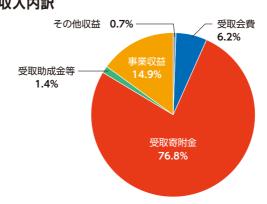
### ▶収入内訳

法人税、住民税及び事業税

当期正味財産増減額

前期繰越正味財産額

次期繰越正味財産額



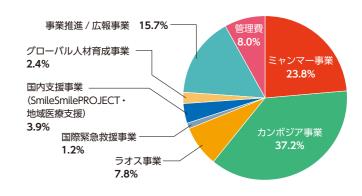
### ▶支出内訳(国別、事業別)

70,000

60,731,976

485,893,440

546,625,416



# ジャパンハートが 大切にしている**3**つのこと

### 自分の人生と同じように、相手の人生を大切にする

私たちは、自他を信頼し、思い遣りの心を持ち、常に謙虚さを忘れず 感謝することこそが、互いの人生の価値を高めると信じて行動します。

### 社会全体の幸福最大化を常に考え行動する

私たちは、社会の一員として、 今日よりよい明日を創るべく、向上心を持ち挑戦し続けます。

### 出会いを最高の価値あるものにする

私たちは、国、人種、政治、宗教など相手の境遇を問わず、 出会えたすべての人に対し一丸となって最善を尽くします。



### 特定非営利活動法人 ジャパンハート

問い合わせ・資料請求

特定非営利活動法人ジャパンハート 東京事務局 〒110-0016 東京都台東区台東 1-33-6 セントオフィス秋葉原 10 階 TEL. 03-6240-1564 FAX. 03-5818-1610 E-mail: publicity@japanheart.org URL: https://www.japanheart.org